

国際ロータリー第2840地区

第3期 戦略計画(2020—2023年)

2022-2023年度 地区戦略計画委員会

委員長	パストガバナー	田中 久夫
副委員長	パストガバナー	山田 邦子
委員	パストガバナー	森田 高史
委員	直前ガバナー	足立 進
委員	ガバナー	中野 正美
委員	ガバナーエレクト	保坂 充勇
委員	代表地区幹事	柳田 秀男

地区内全45ロータリークラブ

2019年、国際ロータリー(RI)は、「ビジョン声明」と今後5年間の「行動計画」(Action Plan)からなる新しい戦略計画をスタートしました。

私たちの第2840地区では、これまでRIの戦略計画に呼応し、地区とクラブは連携して戦略計画策定とその実践に力を入れてきました。

2013—2016年には「クラブを元気にしよう」をスローガンとした第1期戦略計画、2017—2020年には「魅力あるクラブをつくろう」をスローガンとした第2期戦略計画に取り組み、大きな成果をあげることができました。

2020年は、私たち第2840地区の創立20周年、日本のロータリーの100周年を迎える大きな節目の年でもあります。

私たち地区とクラブは、これまでの活動成果を踏まえて、希望に満ちた将来像(ビジョン)をかかげ、地区内のすべてのクラブが意欲を持って取り組める新しい行動計画を策定し、活力と活気に満ちたより魅力あるクラブになることを宣言します。

ビジョン

「地域社会とともに生きる 元気で魅力あるクラブを実現する」

私たちは、世界的ネットワークである国際ロータリーの一員として、世界的課題の解決と世界平和への貢献とともに、地域社会に根ざした課題解決に役立つ奉仕(Service)を実践する元気で魅力あるクラブを実現します。

行動計画(2020—2023年)

クラブの戦略計画の実践

クラブは、自らが策定した戦略計画に基づいて行動しよう。

クラブは、毎年戦略会議を開催しその成果を確認しよう。

1. ロータリーの5つの中核的価値観の尊重

私たちは、ロータリーの5つの中核的価値観(奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ)を自らの生き方として体得し、行動しよう。

2. 会員組織の強化

クラブの会員組織強化計画に基づき仲間を増やしロータリーを楽しもう。

会員規模は地区で2,250名(各クラブ年間純増1名以上 年50名×3ヶ年)、女性会員225名(10%)を達成しよう。

3. ロータリーの学習と知恵の共有

地区やクラブが実施する地区行事・各種セミナーに積極的に参加し、ロータリーの理念や歴史、奉仕の実践事例を学び、知恵と情報の共有をしよう。

4. 財団補助金の活用

すべてのクラブは毎年度地区補助金事業を実践しよう。

すべての分区はグローバル補助金事業を申請するクラブを出そう。

5. 寄付の充実

ロータリアンは奉仕活動の資金として寄付に協力しよう。

- ・ロータリー財団に毎年一人150ドル以上
- ・ポリオプラス基金に毎年一人30ドル以上
- ・米山記念奨学会に毎年一人16,000円以上

6. 公共イメージの向上

ロータリアンは社会のリーダーとして地域と共に良いことを広め、ロータリーの魅力を知らせよう。